

令和 8 年度 通信教育実施計画

教科		科目	単位数	履修上の留意点			
家庭		家庭総合	4	・家庭基礎を修得した者は受講できない ・家庭総合2単位修得した者は、後期から受講できる			
指導 目標	(1)人の一生と家族・家庭及び福祉，衣食住，消費生活・環境などについて，生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに，それらに係る技能を体験的・総合的に身に付けるようにする。						
	(2)家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど，生涯を見通して課題を解決する力を養う。						
	(3)様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，地域社会に参画しようとするとともに，生活文化を継承し，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。						
教科書			副教材等		添削指導		面接指導
家庭総合（東京書籍）					10 回		最低 12 時間
メディア視聴減免実施の有無			☒ 実施している		☐ 実施していない		
メディア減免 視聴メディア及び視聴日程					メディア減免報告課題提出締切		
あり					あり		
レポート（学習報告書）							
回	学習内容						提出期限
1	第6章 食生活をつくる ・食生活の課題について考える ・食事と栄養・食品について理解する						佐・月 5/7 唐 5/13
2	第6章 食生活をつくる ・食品の選択と安全について理解する ・生涯の健康を見通した食事計画を理解する ・調理の基礎を理解する ・食生活の文化と知恵を理解する ・これからの食生活について理解する						佐・月 5/27 唐 6/3
3	第7章 衣生活をつくる ・被服の役割を考える ・被服の入手について理解する						佐・月 6/17 唐 7/8
4	生活に生かそう ・ホームプロジェクトの実践を行い、レポートにまとめる（写真添付）						佐・月 6/17 唐 7/8
5	第7章 衣生活をつくる 第9章 経済生活を営む ・被服の管理について理解する ・衣生活の文化と知恵を理解する ・これからの衣生活について理解する ・情報の収集・比較と意思決定について理解する ・購入と契約について理解する						佐・月 7/15 唐 7/22
6	第9章 経済生活を営む 第10章 持続可能な生活を営む ・多様化する支払い方法や契約の問題を理解する ・消費者の権利と責任について理解する ・生涯の経済生活について理解する ・家計のマネジメントについて理解する ・持続可能な社会について理解する						佐・月 7/15 唐 7/22
7	第2章 人生をつくる ・人生100年時代と生き方について理解する ・家族・家庭について理解する ・これからの家庭生活と社会について理解する						佐・月 10/21 唐 10/28
8	第3章 子どもと共に育つ ・青年期の性や母体の健康管理について理解する ・子どもの育つ力について理解する ・子どもとの関わりについて理解する ・これからの保育環境について理解する						佐・月 11/25 唐 12/2
9	第4章 超高齢社会を共に生きる 第5章 共に生き，共に支える ・超高齢社会の現状を理解する ・高齢期の心身の特徴を理解する ・生活上のリスクについて理解する ・社会保障について理解する ・共生社会について理解する						佐・月 12/16 唐 12/23
10	第8章 住生活をつくる 第11章 これからの生活を創造する 第1章 生涯を見通す ・住居の機能や変化を理解する ・平面図を理解する ・防災や健康な住生活について理解する ・持続可能な住生活について理解する ・生活設計について理解し、生涯にわたるライフプランを作成する						佐・月 1/6 唐 1/27

スクーリング（面接指導）		
月	学習内容	実施日
4	・自己の食生活の振り返りや食生活の課題、食事の意義や食生活を取り巻く環境の変化などを学ぶ。 ・栄養素の種類と機能、食品の栄養的特質や調理性について、科学的な理解を深める。	佐賀 4/19 唐津4/26 月曜4/20
5	・食品の選び方、保存や加工の方法、食中毒や食物アレルギーに関する知識を身につける。 ・安全・環境・健康など食生活に関わる情報を適切に判断し、広い視野で食生活について考える。	佐賀 5/10 唐津5/11 月曜5/17
6	・自己の衣生活の振り返りや被服の役割を知る。 ・被服の材料や性能、加工について学ぶ。 ・ ホームプロジェクトの意義と実施方法を知り、自己の生活上の課題を設定し、実践する。	佐賀 5/31 唐津6/21 月曜6/1
7	・被服の管理や日本の衣文化・世界の民族衣装について知る。 ・資源消費の視点で自分の衣生活を見直す。 ・意思決定の重要性と情報の活用、契約について学ぶ。 ・生涯を見通した働き方について学ぶ。 ・身近な生活と環境との関わりについて学ぶ。	佐賀 6/28 唐津7/5 月曜6/29
勉強会	・第1回～第6回までのレポートの復習を行う	全課程 7/22
集中S	・ホームプロジェクトの一環として、「刺し子コースター作り」をテーマにして、夏らしい演出をする。事前申し込みと材料代300円が必要	全課程 7/12,13
10	・さまざまな生き方について学ぶ。 ・よりよい家庭生活を実現するために、家族・家庭と私たちの生活の結び付きを学ぶ。 ・社会制度としての家族や家族と法律を学ぶ。 ・仕事と家庭の両立や地域や社会との関わりについて学ぶ。	佐賀 10/4 唐津10/11 月曜10/5
11	・性と生殖に関する健康について学ぶ。 ・子どもが生まれつき持っている能力や心身の発達について知る。 ・子どもの生活習慣や衣食住について学ぶ。 ・現代の子育て環境の変化や課題について知る。 ・子どもが健やかに育つ社会をどのように実現すればよいか考える	佐賀 11/8 唐津11/15 月曜11/9
12	・超高齢社会の現状を知る。 ・高齢者の生きがいと支援について考える。 ・加齢に伴う心身の変化や生き方や尊厳について理解を深める。 ・高齢期を支える社会の仕組みや課題について考える。 ・家族・家庭生活を支える福祉について学ぶ。 ・共に豊かに暮らせる社会に向けて、個人や地域の役割について考える。	佐賀 11/29 唐津12/6 月曜11/30
1	・住居の機能やライフステージごとの住要求を学ぶ。 ・住居の条件を知る。 ・日本の住文化について学ぶ。 ・環境に配慮した住生活について学ぶ。 ・自己の生活設計を考え、生涯にわたるライフプランを作る。	佐賀 12/20 唐津1/10 月曜12/21
勉強会	・第7回～第10回までのレポートの復習を行う	全課程 1/20,21
試験		
前・後期	試験範囲	実施日
前期	・レポート：第1回～第6回 ・教科書：第6章、第7章、第9章、第10章	佐賀 8/23 唐津8/30 月曜8/24
後期	・レポート：第7回～第10回 ・教科書：第2章～第5章、第8章、第11章1節1生活をデザインする①生活設計をする、第1章2節2目標を持って生きる②未来予想図を描く	佐賀 1/24 唐津1/31 月曜1/25
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準		
・評価は3つの観点について、観点ごとに3段階（A、B、C）で評価を行う ・「知識・技能」：テスト・レポート 「思考・判断・表現」：レポート 「主体的に学習に取り組む態度」：レポート		
放送視聴		
回	学習内容	提出期限
1	19 なんのために人は食べるの？ 20 栄養バランスをとるコツは？ 21 食生活ははじめの一步！ 24 食べられるのが当たり前？	5/29 最終合格期限8/31
2	25 なんのために人は着るの？ 26 服の理想の素材とは？ 27 大切な1着を長持ちさせるには？ 30 激安の服発見！ …ラッキー？	6/30 最終合格期限8/31
3	36 買い物で失敗…どうしよう？ 37 どんなふうに働きたい？ 38 お金と人生の幸せな関係とは？ 39 どうなってる？ 100年後の暮らし	7/31 最終合格期限8/31
4	2 人生設計…今できることは？ 4 対等な関係ってなんだろう？ 6 家族ってなに？ 7 二択で行き詰った！ そんなときは？	10/30 最終合格期限2/1
5	9 私の体は誰のもの？ 10 赤ちゃんってどんな生き物？ 11 どんな子育てをしたい？ 12 子どもが子どもでいるためには？	11/30 最終合格期限2/1
6	13 「高齢者」って誰のこと？ 14 要介護…どう支える？ 15 「助ける」立場？「頼る」立場？ 16 福祉制度は誰のため？	12/23 最終合格期限2/1